

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2020年8月21日 金曜日

APEXコレクションを対話グリッドで扱う

社内の質問箱に、APEXコレクションを対話グリッドで扱うには？という質問があったので、試しに実装してみました。

そもそもAPEXコレクションとは？

マニュアルのこちらに説明があります。開始されたセッションに紐づけて、データを保存や参照をすることができます。

データベースの一時表に似ていますが、Oracle APEXのそれぞれのリクエストは異なるデータベースのセッションで処理が行われるため、データベースのセッションに紐づけて行を保存する一時表は使えません。

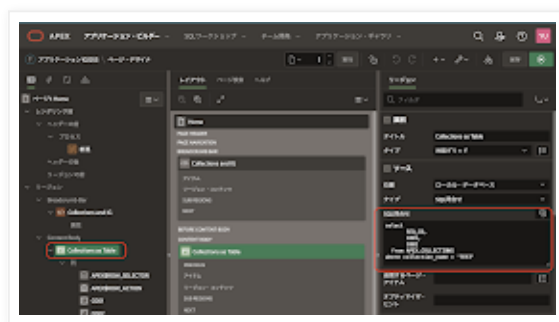
APEX_COLLECTIONの初期化

セッションの開始後に、アプリケーション・プロセスなどでコレクションを作成します。以下の例ではコレクションの名前をTESTにしています。

```
apex_collection.create_or_truncate_collection(  
  p_collection_name => 'TEST'  
);
```

対話グリッドの定義

ソースとして与えるSQLの例は以下になります。SEQ_IDを主キーとして扱うので、これは必ず含めます。それ以外はデータの保存に使用している列を含めます。以下の例ではC001とC002です。それ以外のカラムも必要にしたがって追加することができます。

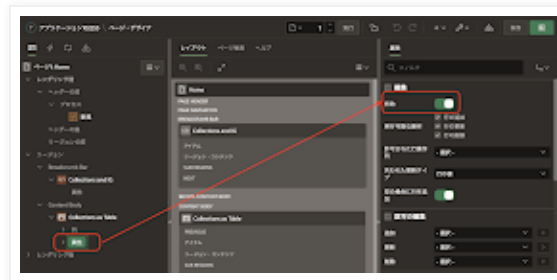


SQL問合せの本文は以下になります。

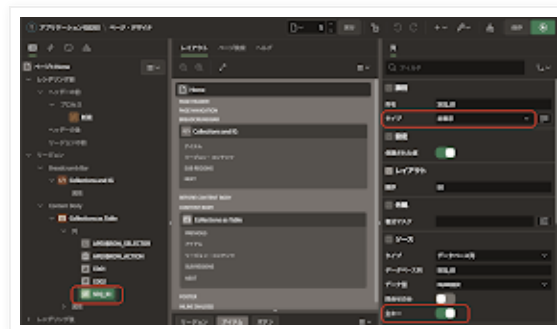
```
select  
  SEQ_ID,  
  C001,  
  C002
```

```
from APEX_COLLECTIONS
where collection_name = 'TEST'
```

属性の編集は有効にします。

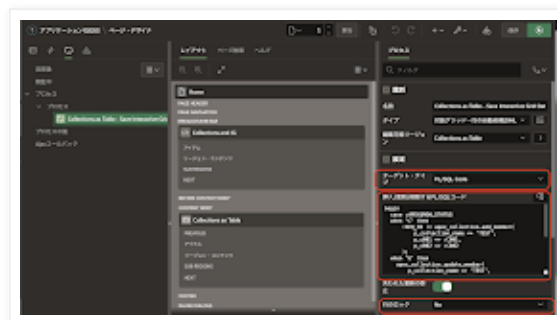


主キーとなる列SEQ_IDの設定です。タイプを非表示とし、主キーをONにします。



プロセスの設定

対話グリッド上でデータが編集し保存を実行すると、変更分のみがサーバーへ送信されます。SQLのINSERT/UPDATE/DELETE文をAPEXコレクションに実行することはできないため、それに対応した処理をPL/SQLコードとして記述します。



ターゲット・タイプはPL/SQL Codeとし、行のロックはNoに設定します。コードには以下を記述します。

```
begin
  case :APEX$ROW_STATUS
  when 'C' then
    :SEQ_ID := apex_collection.add_member(
      p_collection_name => 'TEST',
      p_c001 => :C001,
      p_c002 => :C002
    );
```

```
when 'U' then
    apex_collection.update_member(
        p_collection_name => 'TEST',
        p_seq => :SEQ_ID,
        p_c001 => :C001,
        p_c002 => :C002
    );
when 'D' then
    apex_collection.delete_member(
        p_collection_name => 'TEST',
        p_seq => :SEQ_ID
    );
end case;
end;
```

create_update_delete_collection_memeber.sql hosted with ❤ by GitHub

[view raw](#)

挿入、更新、削除に対応したAPEX_COLLECTION APIをそれぞれ呼び出しているだけです。コードの理解は難しくはないかと思います。

このように実装することで、APEXコレクションを対話グリッドで扱うことが可能になります。

今回作成したアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/collection-and-grid.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 15:05

共有

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.